



あなたの
お家の
近くに
も

みんなのお茶の間

すぐ近くに住んでいたけれど、知らなかった…
そんな「ご近所さん」とゆっくりお茶を飲みながら。

「お茶の間」「サロン」といった名前を回観板や掲示板で見たことはありませんか?「お茶の間」「サロン」というのは、誰もが気軽に立ち寄れる場所のことです。月1回、各地域で地元の民生委員や自治会などが中心となって開いています。今回は鳥屋野の「こんちは広場」、入舟・栄「ふーちゃんの家」を紹介します。

こんちは広場

鳥屋野神社のすぐ近くにある自治会館の広い畳間でお茶の間を始めて4年目。

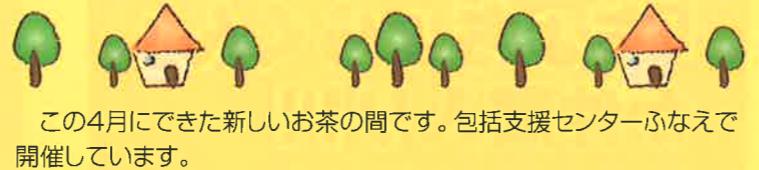
おじゃました日は年に1度のちまき作りの日。「毎年、慣れたころに終わりだね」とみんなで笑い、1時間ちょっとで完成。

男性の参加者も多く、机の出し入れや大型コンロの準備と大活躍。みんなで採ってきた笹の葉、きらきらのお米、「おみそ汁忘れてた」と言ったが早いか出来上がっていたお味噌汁。参加者それぞれの得意を出し合って、おいしいちまきランチと楽しい時間の出来上がり。

皆さん終わりの時間になんでもなかなか話がつきませんでした。



ふーちゃんの家



おじゃました日は、参加者がお手製の衣装を着て得意の踊りを披露。初めての方もふなえの職員や他の参加者とおしゃべりしたり、輪の中で静かにお茶をすすってのんびり過ごしたり。家族のこと、新潟に嫁いできた時のこと、特技のこと、色々なお話に花が咲いていました。そんなお話の中から次回はチラシの箱作りをやりたいという声があがりました。

入舟地区社会福祉協議会のみなさんも小学校の運動会を抜けて顔を出したり、民生委員もお手伝いに来たり、にぎやかな半日でした。

「うちの近くにはないなぁ~」「こんな場所が空いている!」「お茶の間を開いてみたい!」「そんな声もぜひお聞かせ下さい。

子育て真っ最中のママ・パパへ



こどもが元気にあそびながらママ・パパはゆっくりお茶を飲んだりお話しできるもちろんこどもたちと一緒に遊べるそんな遊び場づくりに中央区社協もチャレンジ中!!



同じような遊び場をつくっている方いませんか?

●日時／毎月第3金曜日 10:00~12:00
●場所／新潟市総合福祉会館2階

~大人の部活をとりあえず~ 2008ライフデザイン講座

社会が糾余曲折をたどってきたこの半世紀、一心不乱に仕事をがんばってきた「団塊の世代」。

中央区社協はそんな方たちと一緒に、仕事とはちがう世界をのぞいてみる機会をもちました。

第1回 偏愛マップ作り

緊張の初回



第2回 英会話

先生に熱心に質問



第3回 NAMARA 江口さんと車座トーク

得意なマジックを披露



第4回 ジャズライブ

おしゃべりも一段と賑やか



Interview

参加者のひとり
丸鴻純一さんにお話を伺いました

この講座を受けようと思ったきっかけは?

新潟祭りで70歳近い商店街の役員が孫より小さい子と一緒に汗を流して神輿を引張っている姿を見て、これは我々の世代が代わっていかなければとはっと気付くものがあったんです。

団塊の世代はどうしても会社や組織にどっぷりつかっているので、退職した翌日から会社の人脈が関係なくなると、どうも居場所がないみたい。

今の社会はスケールアップして人は支え合うものという雰囲気が出来ていると思うんです。自分も人は一人では生きられないと思っています。ですから、仕事を離れても色んな人と出会って、色んな人を受け入れて、自分も受け入れてもらおうという経験をしていきたいと思って参加しました。

「団塊の世代」の特徴は?

パワフルなところではないでしょうか。僕らの世代は、アメリカの音楽やファッションなんかの情報が急に入ってきたので、吸収力もあると思います。「自分はこれ!」という意志もしっかり持っているし。

講座で出会ったメンバーは?

講座が終わったこれからは?

マジック、旅行、お風呂、日本そば…それぞれ色々な趣味を思い切り楽しんでいる方たちです。そういった個性は、その人にしかできないこと。

だから、それぞれの個性を活かした自由な活動もいいなと思います。いずれにしても、共に高齢化しながら、精神的な社会との接点を見つける経験を共有できる関係であればたらと思います。



新しい世界・新しい仲間との出会いがどんな化学反応を起こすのか、引き続きご一緒させていただきます。乞うご期待…

中央区社協は、中央区役所と一緒に

「ひとり暮らし高齢者等見守りネットワーク」作り

に取り組みます。中央区の皆さんに、中央区のこと、ネットワークのことを発信していきます。

少しまじめなお話です。

合併して政令指定都市となった新潟市。

古町周辺や万代、駅南と最も都市化が進んでいるのがこの中央区というのはご存知の通り……

新しくできたマンションには若い転勤族が多い。

一方で、新潟島の下の方では

右も左も、裏も前も、みんな高齢のお家という所も

あります。

○お茶のみ友達はいますか?

○地域の人とあいさつしますか?

○買い物に出かけていますか?

地域で問題は違うけれど、住みやすいまち作りには、

ご近所さんを知っていることが大切ではないでしょうか?

となりに住んでいる人の顔が
思い浮かびますか?



第1回 村田 幸子講演会

~誰もが安心して暮らせる社会を目指して~
「地域で支える高齢社会」

7月13日(日) 13:00開場

新潟市民芸術文化会館 りゅーとぴあ

(5階 能楽堂)

○村田 幸子さん(元NHKアナウンサー)

○江口 歩さん(新潟お笑い集団 NAMARA 代表)

○丹羽 仁さん(長嶺地域コミュニティ協議会)

○篠田 昭市長

《お問合せ・お申込み》

市役所コールセンター 025-243-4894

準備中

第2回 9月23日(火・祝)
於 NEXT21(市民プラザ)

第3回 11月22日(土)
於 朱鷺メッセ・マリンホール

お子さんをつれて映画館は気がひける、お子さんとあれこれ言いながら映画を見たい! そんなみなさんに即席映画館をつくります。

★★★ 映画館つくります ★★★
おやこで仲良く映画をみよう

●日 程／10月26日(日)
●対 象／未就学・小学生とその親
●場 所／新潟市総合福祉会館
●協 力／シネ・ウインド